

事務事業名		域産域消 事業者活動支援事業		会計		一般会計		実施区分					
H28担当課等名		農業課		H28係等名		生産振興係		H27係等名		生産振興係			
基本計画上の位置づけ		政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり									
		施策	13	新しい力による新しい産業づくり									
目的	対象(誰・何を)	①農産物生産者 ②農産物小売販売店、飲食店 ③ホテル・旅館 ④食品製造事業者											
	意図(どういう状態にするか)	①安全性の高い農産物を生産供給してもらう。②地元農産物に付加価値をつけて販売してもらう。③飲食店等で地元農産物を使った献立を増やしてもらう。											
	向上させたい上位施策の成果指標	事業者と連携して取り組んでいる活動数											
				指標名及び単位		27年度数値							
				宿泊業、飲食サービス業(経済センサス活動調査)		939							
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)				
	成果指標	食の域産域消活動への協力事業者数(店舗又は事業者)			18	17	18	-					
	定性目標												
事業概要		<p>農畜産物の生産者、飲食店、ホテル、直売所など地場産業を担う農商業者が連携して、市民や観光客へ南信州の食材を直接アピールすることにより、食の域産域消活動を推進させる。特に、市民への提案力に優れている飲食業者の活動を支援することにより、生活者参加型の域産域消活動に展開を図る。併せて、保健課が展開する食育推進活動とも連携し、相互の事業目的が達成できるように推進する。</p> <p>※関連事業→保健課:食育協力店と共に取り組む啓発活動</p>											
		事業内容				名称				活動指標			
27年度事業内容		<p>保健課と協同で実施した「域産域消の食育店」の取り組みを継続・拡充させる</p> <p>(1)域産域消の食育店(飲食店)の募集、選定</p> <p>(2)域産域消の食育店の協力により実施する生活者参加型イベントの開催</p> <p>(3)農業者が域産域消の食育店と協働で取り組む域産域消PR活動への支援</p> <p>(4)域産域消の食育店認定制度の広報・周知</p>				<p>(1)域産域消の食育店新規認定</p> <p>(2)PRイベント(夏野菜、冬野菜)</p> <p>(3)食育ドットコムへの掲載、更新</p> <p>(4)いいだファンクラブでの加盟店のPR</p>				<p>(1)1店舗</p> <p>(2)2回</p> <p>(3)随時</p> <p>(4)随時</p>			
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足							
事業費計(千円)①		206	0	0	0								
国庫支出金													
県支出金													
起債													
その他													
一般財源		206	0	0	0								
人件費計(千円)②		476		476									
正規職員所要時間		133		133									
臨時職員所要時間													
総事業費①+②		682	0	476	0								
事業内容・目標達成状況の振り返り		22年度からスタートしている事業で、2年の認定期限が過ぎた4店舗の更新を行った。引き続き食育活動や域産域消の推進を図り、事業者や市民への認知度の向上を図るとともに参加店舗の意見も聞きつつ事業展開を図っていく必要がある。											
改革改善の考え方		<p>①問題点 域産域消、食育活動について認定店独自の取り組みを行ってきたが、認定店との情報交換の場が出された「目的に向けた市が目指す事業展開が見えない」との意見から認定基準を再確認しながら、市からの投げかけをあししく必要がある。</p> <p>②改革提案 認定店とその他の店舗との差別化を図るため認定基準を明確にするとともに事業に賛同した認定店と連携を密にし、イベントの開催や店舗の紹介など認定店のメリットにもつながる事業を推進し、認定店への募集を増やしていく。</p>											